

社会科（歴史的分野） 7・8年 年間指導・評価計画

目 標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
趣 旨	我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

月	時 数	単元名 教材	学習内容・ねらい
7年 前期	5	第1編 私たちと歴史	<ul style="list-style-type: none"> ○年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解するとともに、資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりする技能を身につける。 ○時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、小学校での学習をふまえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し、表現する力を養う。 ○私たちと歴史について、歴史的な見方・考え方に沿った視点を生かしてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究する態度を養う。 <p>【単元を貫く問い】 年代の表し方や時代区分を学ぶ意味や意義、歴史的な見方・考え方とは何だろうか。</p>
7年 前期	18	第2編 古代までの日本と世界	<ul style="list-style-type: none"> ○古代までの日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 ○古代までの日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ○古代までの日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。
7年 後期	13	第3編 中世の日本と世界	<ul style="list-style-type: none"> ○中世の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 ○中世の日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養

8 年 前 期			う。 ○中世の日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。
8 年 前 期	18	第4編 近世の日本と世界	○近世の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 ○近世の日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ○近世の日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。
8 年 後 期	26	第5編第1章 近代の日本と世界 日本の近代化	○近代（前半）の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 ○近代（前半）の日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ○近代（前半）の日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。
9 年 前 期	16	第5編第2章 近代の日本と世界 二度の世界大戦と日本	○近代（後半）までの日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 ○近代（後半）での日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ○近代（後半）の日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。
9 年 前 期	9	第6編 現代の日本と世界	○現代の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 ○現代の日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ○現代の日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。

【かがやきの評価について】

- 1 知識・技能
「定期考査」「小テスト」「ノート・作品などの作成」
- 2 思考・判断・表現
「定期考査」「ワークシート」「小テスト」
- 3 主体的に取り組む態度
「社会的事象に対する関心」「授業態度」「提出物」「ワークシート」